

～サイバー空間の安心安全をより多くの人に～ サイバーセキュリティクラウドの『攻撃遮断くん』 株式会社USEN からサービス提供開始。

株式会社サイバーセキュリティクラウド(東京都渋谷区、代表取締役:新田 憲佑)は、クラウド型セキュリティサービス『攻撃遮断くん』が株式会社USEN(東京都港区、代表取締役社長:田村 公正)と代理店契約を締結し、サービスの提供を開始した事をご報告いたします。

【サービス提供開始の背景】

近年、政府機関や国内企業のサイバー攻撃が急増しており、2014年の日本へのサイバー攻撃関連通信は256億件ありました。政府はこの状況を深刻に受け止めており、2020年に行われる東京オリンピックも視野に入れ、サイバーセキュリティ戦略の基盤となる「サイバーセキュリティ基本法」が2015年1月9日に全面施行されました。この法案の施行により、サイバーセキュリティを確保するための努力が、国民や企業に求められることになりました。IPAが発表する情報セキュリティ10大脅威2015では、WEBサイトの脅威が3つもランクインしており、今や企業にとって、WEBサイトのセキュリティ管理は顧客を守るため、社会的に果たすべき義務だといえます。企業WEBサイトのセキュリティサービスの需要は高まる一方です。

その中で「攻撃遮断くん」は、NTTドコモをはじめとした、大企業から中堅中小企業までの幅広い導入実績、導入が簡易なこと、対応可能なOSやサーバの多さ、そして企業の規模を問わず導入しやすい価格などが、お客様にさらなる「バリュー」を提供できると株式会社USENに評価され、この度提携してサービスを提供していく運びとなりました。

【株式会社USEN ICT 事業に関して】

USENでは2002年の法人向けインターネット回線サービス「BROAD-GATE 02」の販売開始から、オフィスの課題を解決するICTソリューションサービスを提供しております。現在では、ネットワーク、クラウド、モバイル事業を柱にビジネスを支える豊富なソリューションを展開しております。

【攻撃遮断くんについて】

「攻撃遮断くん」(<http://www.cscloud.co.jp/service/>)は、外部公開サーバへのあらゆる攻撃を遮断するIPS+WAFのクラウド型セキュリティサービスです。革新的な仕組みにより、クラウド(IaaS)を含むほぼ全てのサーバに対応し、ネットワーク、OS、Web、アプリケーションへの攻撃を防ぎます。保守・運用に一切の手間をかけることなく、24時間365日のセキュリティを実現します

【今後の展望について】

サイバーセキュリティクラウドの「攻撃遮断くん」は従来の「セキュリティサービスは高くて面倒」という常識を打ち破る画期的な製品です。USENは長年の実績と幅広い事業展開により、既に多くの事業者様から信頼と支持を得ています。今回の提携により、いっそう多くの事業者様に「攻撃遮断くん」という優れたサービスを知っていただけるものと期待します。当社の理念「サイバー空間の安心安全を創造する」の実現に向けて、今後も積極的な取り組みを続けてまいります。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社サイバーセキュリティクラウド 広報担当 横田
TEL:03-5774-2538 FAX:03-5774-2539 E-mail:pr@cscloud.co.jp

参考:サービス概要

「攻撃遮断くん」は、安心・安全なサーバ・WEB サイト運用を可能にする、クラウド型のセキュリティサービス(IPS+WAF)です。その特長は、企業の大小にかかわらず、世界中誰でも手軽に導入できること。クラウド(IaaS)を含めすべてのサーバに対応し、保守・運用に一切手間がかからない革新的な仕組みは、「攻撃遮断くん」ならではの強みです。

この革新性はすでに市場でも認められ、NTT ドコモをはじめ、官公庁、大手金融機関、大手航空会社などの、大企業にもすでに導入実績があります。また、GMO クラウド、BIGLOBE、IJGIO、ブロードバンドタワーなど、国内有数のサーバ会社が当社のパートナーとなっており、「攻撃遮断くん」の導入実績は爆発的に増加中です。日経産業新聞、YAHOO ニュースなどのメディアで取り上げられる機会も急増しています。

革新的な攻撃遮断くんの仕組み

攻撃遮断くんプログラムは、各種ログを攻撃遮断くん運用システムに送出し、シグネチャに合致する不正アクセスだった場合に、遮断命令を実行するのみにする事で、主な特徴を実現しています。

<主な特徴>

- ・ネットワーク構成の変更やサーバ停止の必要なし
- ・ご担当者様での保守・運用作業は一切必要なし
- ・シグネチャは自動で最新にアップデート
- ・クラウド環境(IaaS)への対応
- ・ほぼすべてのOSに対応
- ・サーバへの負荷は1%以下
- ・攻撃可視化+コンサルティング
- ・5営業日でサービス開始可能
- ・世界中の攻撃を瞬時に共有(連動型防御機能)

<詳細>

◆サービス内容

- ・24時間365日のサイバー攻撃防御
- ・検知遮断のリアルタイム報告
- ・システムの保守運用作業
- ・シグネチャの最新アップデート
- ・システムのバージョンアップ
- ・月次レポートの発行(コンサルティングコメント付き)

◆対応可能な主なサイバー攻撃

ブルートフォースアタック(総当たり攻撃)・DDos 攻撃・SQL インジェクション・クロスサイトスクリプティング
ディレクトリトラバーサル・OSコマンドインジェクション・改行コードインジェクション
その他、サーバOS・WEBサーバソフト・WEBアプリケーション層を狙った多くの攻撃に対応しています。

◆サービス提供対象

Webサーバ、メールサーバ、FTPサーバ、ファイルサーバ、その他インターネットに繋がるサーバ全般

◆対応OS

Linuxの全てのディストリビューション・FreeBSD(all versions)・OpenBSD(all versions)
NetBSD(all versions)・Solaris 2.7, 2.8, 2.9, 10 and 11・AIX 5.3, 6.1 and 7.1・HP-UX 10, 11, 11i
Windows 8, 7, XP, 2000 and Vista・Windows Server 2003, 2008 and 2012・MacOSX 10

◆仮想サーバへの対応:各種仮想サーバに対応済み

◆利用料金

初期費用:10,000円(税別) 月額利用費用:40,000円(税別)

- ・課金単位:1グローバルIP(サーバから見てOUT側の通信で使用されるグローバルIP毎)

